

とのおの社協 福祉だより

2023

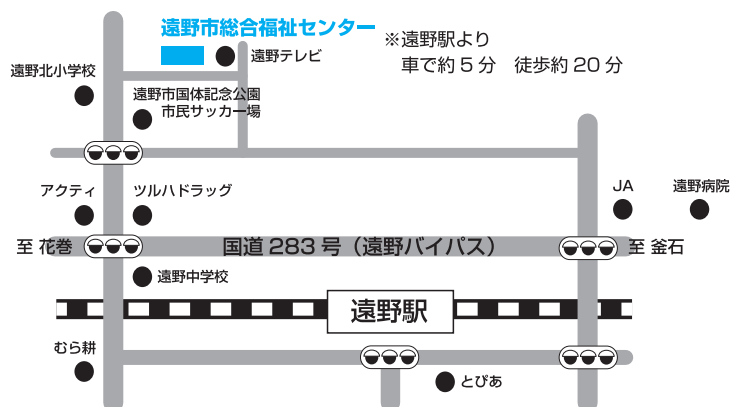
1月

第100号

～たすけあい ささえあう 福祉でとのおのづくり～



青笹町では12月26日、地区センターを会場に恒例の「しめ縄（ごぼう）」づくりを行いました。世代間交流として、30年以上前からわら細工作りに取り組んでおり、「しめ縄」を作って新年を迎える準備をしています。福祉だより100号を記念し、青笹町地域づくり連絡協議会、青笹町老人クラブ連合会の方々と青笹児童館の児童、総勢50名の皆様に「100」の人文字にご協力いただきました。



この広報誌は、
赤い羽根共同募金の配分を受けて作成しています

もくじ

- 福祉だより100号記念記事……………P 2・3
- 遠野市社会福祉大会……………P 4・5
- 地域福祉情報……………P 6・7
- お知らせ……………P 8・9
- 奥の細道
- ご寄附・ボランティア協力紹介……………P 10

100 おかげさまで とおの社協「福祉だより」が号を迎えることができました



第1号

(平成18年6月8日発行)

創刊

平成18年4月1日、遠野市社会福祉協議会と宮守村社会福祉協議会が合併し、『新・社会福祉法人遠野市社会福祉協議会』が誕生したことを紹介。

9月1日には遠野市社会福祉協議会のホームページが開設され、社協だよりの閲覧も可能になりました。



第30号

(平成23年4月21日発行)

平成23年3月11日に東日本大震災が発生しました。

第30号では、地震発生初日から社協の取組み、3月28日に遠野被災地支援ボランティアネットワーク『遠野まごころネット』設立、全国からのボランティア受入れや義援金募集など、発災から一か月間の動きをいち早く市民にお知らせしました。



第61号

(平成28年7月21日発行)

より親しみやすい「社協だより」を目指してこの号から表紙がカラーになりました。通所介護事業所「ふれあいホーム附馬牛」の開所20周年を記念して、利用者の方々と職員が共同作成した力作の屏風が色鮮やかに表紙を飾りました。



第66号

(平成29年5月18日発行)

市内の福祉情報を広く掲載し、市民の皆様にお知らせしながら地域福祉を推進していくために、「社協だより」を「福祉だより」に名称を変更しました。



第86号

(令和2年9月17日発行)

令和2年8月25日、遠野市と社会福祉協議会が『新たな地域支え合い』に係る連携協定を締結しました。各地区センターを拠点に、誰もが気軽に困りごとを相談できる体制を整備し、「福祉でとのおづくり」を進めていくことを誓い合いました。



第96号

(令和4年5月19日発行)

令和4年4月25日、市内の社会福祉法人5施設と医療法人2施設が、保育、介護、障がい者支援など専門分野を超えて連携し、遠野の福祉を将来に渡って支えていくための社会福祉法人等連絡会を設立しました。

青笹町の菊池松美さんが語る ～ 平成から令和へ繋いで22年間詠み続けた川柳 ～

平成18年6月に発刊した社協だより第1号から、欠かさすことなく「奥の細道」に投稿いただいている、菊池松美氏にインタビューをさせて頂きました。

平成12年5月からふれあいホーム薬研淵を利用しはじめたことで、遠野市社会福祉協議会「社協だより」の川柳募集を知りました。友人から応募を勧められましたが、大きな怪我をして一人で外出することができず、はがきの購入も難しいものでした。そんな時、友人から「年賀状の書き損じに書くといいよ。私もそうしているよ。」と教わったのをきっかけに、川柳に応募するようになりました。

平成18年4月、新遠野市社会福祉協議会になり社協だよりが第1号からとなりました。合併前の広報誌から投稿をはじめ、合併後も変わらずに投稿してきました。

今回のテーマは『百』。100号を迎えるということは、大変喜ばしいことですね。川柳は詠もうと思って考えているのではなく、生活をしている中で、ふと頭に思いつきます。毎月のテーマが楽しみです。これからも元気で、200号に向けて川柳を詠み続けたいと思います。



菊池 松美 氏

福祉だより100号を迎えて

新年おめでとうございます。

皆様におかれましては、新春を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年一年が、皆様にとりまして素晴らしい年になりますようお祈り申し上げます。

2か月ごとに発行している福祉だよりは、今号をもって100号を数えるに至りました。

地域福祉情報の収集と提供に一層努め、地域福祉の推進に貢献する紙面づくりをして参る所存です。

地域が高齢化する中で、ゴミ出し、雪かき、通院、買い物、介護といった日常生活に困りごとを抱える世帯が多くなってきています。また、燃料、電気料金、食料品等の値上がりの影響を受け、家計が厳しくなってきています。

住み慣れた遠野で心穏やかに生きていくためには、助け合い、支え合う地域共生社会の実現に向けた取り組みを一層進めていく必要があります。

そのために遠野市社会福祉協議会は、困りごとに対応する生活支援相談業務に、また、デイサービスや訪問介護・看護サービス等の在宅介護支援業務に、さらには、各地域団体やボランティア団体と協働で行う地域福祉活動に、役職員心を込め、力を合わせ、これらの業務推進にしっかり取り組んで参る所存です。

市民各位の一層のご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



会長 及川 増徳

第九回遠野市社会福祉大会

十一月十一日、あえりあ遠野において第九回遠野市社会福祉大会が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を徹底し、規模を縮小して開催されました。

この大会は、市内の社会福祉関係者が一堂に会し、地域福祉に尽力された方々を顕彰し、感謝を表するために開催されます。地域福祉に尽力された個人・団体一五五名に表彰状・感謝状が贈られ、社会福祉事業功労表彰を受けた佐々木芳夫さんが代表して謝辞を述べました。また、最後に大会宣言が満場一致で採択されました。なお、表彰された方々は、次のとおりです。



及川増徳実行委員長による挨拶



代表謝辞を述べる佐々木芳夫さん

◆社会福祉事業功労 (敬称略・順不同)

①社会福祉団体役員職員

・社会福祉団体の役員として、通算十年以上在職した者。
・社会福祉団体の職員として、年齢四十歳以上五十歳未満の場合、通算二十年以上勤務した者。年齢五十歳以上の場合、通算十五年以上勤務した者。
②民生委員・児童委員
民生委員・児童委員として、通算十二年以上在職した者。

千葉孝造(宮守町) 菊池玄孝(宮守町) 木村祐佳(東館町) 菊池こず恵(小友町) 留場みち子(東上組町) 関口和美(青笹町) 菊池百合子(松崎町) 菊池拓也(松崎町) 佐々木浩之(早瀬町) 松田芳夫(宮守町) 奥寺学(綾織町) 留場宏美(青笹町) 山崎千恵子(土淵町) 佐藤知恵子(土淵町) 多田三世子(中央通り町) 瀬川真里子(中央通り町) 浜田真智子(松崎町) 菊池淳史(小友町) 新村秀一(松崎町) 新田育子(附馬牛町) 小黒澤清英(松崎町) 荒川睦子(土淵町)

滝沢礼子(上郷町) 菊池昌浩(宮守町) 松崎健(新守町) 菊池貞(宮守町) 齋藤美賀子(宮守町) 太田美穂子(宮守町) 伊藤勝子(宮守町) 菊池健也(早瀬町) 小笠原久美子(早瀬町) 菊池亮公(上郷町) 阿部めぐみ(松崎町) 佐々木久紀(上組町) 留場朋子(土淵町) 泉澤しずえ(東館町) 佐々木厚子(松崎町) 山尾せき子(新穀町) 久保きよ子(土淵町) 菊池恵美子(小友町) 田代静枝(下組町) 飛内栄一(上郷町) 下内眞喜枝(六日町) 石井秋雄(遠野町) 菊池吉昭(遠野町) 木下敏子(上郷町) 菊池ミヨ子(上郷町)

◆優良社会福祉地区

住民参加による福祉活動が活発で、功績の多い地区(町または社協支部、自治会)。

・青笹町第三区自治会
・達曽部宿地区自治会

◇ボランティア活動功労

七年以上にわたりボランティア活動などで社会福祉事業に著しく貢献した個人及び団体。

・菊池順子（上組町）
・菊池定雄（東館町）
・岩間正好（穀町）
・佐々木文友（土淵町）
・菊池孝摩（松崎町）
・常川芳夫（松崎町）
・是川セツ子（綾織町）
・石関啓志（綾織町）
・菊池圭子（早瀬町）
・及川陽子（上郷町）
・藤田モミ子（松崎町）
・村上和子（遠野町）
・菊池八重子（松崎町）
・及川康（東穀町）
・犬亦重徳（上郷町）
・四戸清志郎（下組町）
・藤原リイ（新穀町）
・阿部あつ子（上郷町）
・斉藤亜栄子（下組町）
・新里タカ（中央通り）
・杉村美保子（松崎町）
・小松秀子（遠野町）
・多田政子（遠野町）
・佐々木乙吉（遠野町）
・山本スイ子（東穀町）
・菊池キヨ（東穀町）
・佐々木榮子（遠野町）
・小野ユウコ（遠野町）
・小野恵一（遠野町）
・菊池定志（土淵町）
・藤原スイ子（土淵町）

◇社会福祉寄附功労

福祉基金などに対して過去二年以内に於いて通算五万円以上の寄付者（個人）、団体などにおいては過去二年以内に於いて通算十万円以上の寄付者。

・小松トモ（小友町）
・及川幸男（大工町）
・伊賀美恵子（松崎町）
・佐々木ふみ子（青笹町）
・池口美代子（綾織町）
・菊池洋子（松崎町）
・新田和子（附馬牛町）
・上野こう子（早瀬町）
・菅原ツヤ子（東館町）
・渋谷スミ（松崎町）
・花村マス子（早瀬町）
・ふれあいサロン木曜会
・日本語ボランティアぽんこ

・濱田キヨ子（穀町）
・菊池勢津子（上郷町）
・藤澤多紀子（上組町）
・菊池一晃（綾織町）
・菅原弘子（中央通り）
・（故）荻野清子（上組町）
・菊池輝子（附馬牛町）
・佐々木貞子（早瀬町）
・阿部正（土淵町）
・公益社団法人釜石地区法人会
・遠野地方森林組合
・遠野町地域婦人団体協議会
・遠野市地域婦人団体協議会
・日蓮宗知恩寺寒修行講中

◇共同募金運動功労

七年以上にわたり共同募金運動に貢献した個人。

・谷川純一（中央通り）
・松本武則（六日町）
・立花恒（土淵町）
・熊谷康夫（附馬牛町）
・菊池好（附馬牛町）
・奥寺啓蔵（青笹町）
・菊池林蔵（宮守町）
・堀切香代子（青笹町）
・小笠原康友（青笹町）
・立花重雄（土淵町）
・佐藤秀夫（宮守町）
・多田裕（宮守町）
・佐々木勝美（宮守町）

◇褒賞・在宅介護者

在宅要援護者（寝たきり高齢者、重度障がい者など）の介護に、七年以上携わった個人。

・佐々木英子（土淵町）
・大久保初代（小友町）

◇感謝状

社会福祉事業に八年以上にわたり従事し、その功績が顕著な者。

・菊池嗣郎（穀町）
・佐々木民子（大工町）

◇岩手県共同募金会長感謝状

共同募金運動に対し二万円以上の募金をいただいた個人及び、六万円以上の募金をいただいた団体。

・阿部正秀（綾織町）
・多田律子（綾織町）
・池口美代子（綾織町）
・小松アキ（小友町）
・佐々木まゆみ（附馬牛町）
・新田和子（附馬牛町）
・村上京子（松崎町）
・太田陽子（松崎町）
・鈴木行雄（松崎町）
・澤里和子（土淵町）
・菊池節子（青笹町）
・菊池秀尚（青笹町）
・多田京司（宮守町）
・菊池正一（宮守町）
・菊池美恵子（宮守町）
・佐々木貞子（宮守町）
・齋藤隆一（宮守町）
・柵山邦男（宮守町）
・照井講一（宮守町）
・佐藤秀夫（宮守町）
・菊池マツ（綾織町）
・菊池愛子（小友町）
・立花テル子（土淵町）
・犬亦重徳（上郷町）
・菅原弘一（宮守町）

・千代川道林（青笹町）
・日蓮宗岩手県宗務所

【土淵町】 「温故創新による地域防災」

遠野市地域福祉推進研修会 i n 土淵

11月30日、土淵地区センター伝習ホールにて、遠野市地域福祉推進研修会が開催されました。「故きを温めて新しきを創る」、実際の経験から学んだことを次の世代へ伝え、地域で備えるため、新たな支え合いを創ることを目的とした研修会です。

平成28年8月に発生した台風10号で大きな被害を受けた土淵町において、当時を振り返りながら、大規模災害発生時の支援者の対応、被災地住民の受援力を高めることなど、岩手大学名誉教授 齋藤徳美先生を講師に、防災に関する平時のネットワークづくりや発災時の適切な対応について学びました。



齋藤徳美講師 講演の様子

当日は地域住民・関係機関・消防団員など総勢70名の参加者があり、アンケートでは「地域のことに行政や社協、消防も一緒になって研修してくれる機会は頼もしく感じる」「消防団として日頃の気にかけて活動していきたい」「地域防災＝地域であるが、行政と共にという言葉が聞けて良かった」という意見を頂きました。

【宮守町】 沢山の野菜を届けて下さる紺野氏にお話を聞きました

「遠野市に夢を抱いて」 紺野 裕一 氏

定年して間もなく、遠野市宮守町に物件を見つけ、令和3年8月、埼玉県から転入してきました。遠野の広大な土地で野菜を育てることがかつてからの夢でしたので、一つの夢を叶えることができました。

現在、一人暮らしをしながら野菜を作っています。近所の方々は優しくて親切です。作り方を教えてくれ、時にはアドバイスをしてくれることもあります。それをもとに自分なりに様々な工夫を重ねながら、1年間、野菜を育てて遠野市社会福祉協議会にお届けしてきました。

今はまだ若いので広い畑作業を一人で頑張っています。

二つ目の夢は、畑作業してみたい方、福祉の力になりたいという方々と一緒に野菜作りを行いたいと思っています。

せめて10年、体が動くうちは遠野で野菜を作り続けたいと心から思います。



大根、人参、キャベツ、葱、茄子、ピーマン、南瓜などを作っています



赤カブ、白菜

【綾織町】「茅刈りワークショップ」開催

重要文化財千葉家の活用を考える会

綾織町にある重要文化財「旧千葉家住宅」を地域の大切な宝として守り伝え、地域資源として活用しようと地元住民が設立した「重文千葉家の活用を考える会」が活動しています。

11月12日には、下綾織茅場（ふるさと文化財の森遠野茅場）で茅刈りワークショップが行われ、総勢27名が参加しました。この茅場は、春に火入れを行なうなど、地域住民が協力して管理しています。



茅刈の様子

人の背丈を優に超える真っすぐに育った茅を、参加者皆で協力して刈取りました。刈った茅は2028年の「旧千葉家住宅」オープンに向けて茅葺屋根の修復・復原工事に使われる予定です。

「千葉家の活用を考える会」は、少子高齢化が進む中であって、地域に伝わる昔ながらの暮らし、先人の知恵を継承することで、住民の交流促進や地域資源を活用した地域の活性化を図る事、「子どももお年寄りも誰もがいつまでも元気に夢を持って暮らしていく綾織町」を目指して頑張っています。

【附馬牛町】「家族介護者交流会」開催

11月17日、附馬牛町内にある茅葺古民家「テラ古屋湧湧（てらこやわくわく）」を会場に介護者交流会が行われました。この交流会は、要介護高齢者の在宅介護を支援するため、介護者家族の交流とリフレッシュを目的としています。

この日は3名の介護者が集まり、介護・福祉関係の職員9名に加え、地区担当の民生委員である古民家の主も加わり、和気あいあいとした雰囲気で行われました。

仕事を辞めて両親の介護をしている方が「初めての事ばかりで困っている」困りごとについて、ベ



介護者交流会の様子

テラン介護者からは日常の工夫点などが話され、また、市の認知症地域支援推進員からは認知症についてのミニ講座や、ふれあいホーム附馬牛職員からはデイサービスの一日の流れなどが説明され、交流と同時に「介護の知識」も得ることが出来たようです。

家族の介護は、責任感や優しさから「まだ大丈夫、まだ頑張れる」と知らず知らず無理をしてしまうことがあるようです。

参加者からは「お喋りしてリフレッシュできた。介護サービスも利用してみようかなと思った」などの感想が聞かれました。

障がい者交流事業 ～ 二十歳という大人への人生の第一歩を皆さんでお祝い ～



2023「はたちを祝う会」開催



1月9日、遠野市総合福祉センターで「はたちを祝う会」が開催されました。

新たに二十歳を迎えた4名を囲み、関係者総勢45名が出席し祝福しました。

式典では、ご臨席頂きました多田一彦遠野市長から「4人とも表情が良くて、とても格好いいですよ」と声を掛けられ、微笑まれておりました。

はたちを迎えられた萌菜美さんは「デイサービスとショートに元気で通いたいです」、華佳さんは「仕事が楽しいです」、龍也さんと優希さんは、「お仕事を頑張ります」と、それぞれ抱負を述べられておりました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、飲食は行いませんでしたが、恩師や関係者各位よりお祝いのメッセージを沢山頂き、思い出アルバムの観賞をし、感動のひとときを過ごしました。



みんなで祝福しました

第30回岩手県障がい者文化芸術祭にて 優秀賞を受賞されました

「第30回岩手県障がい者文化芸術祭」が、11月24日～12月19日、ふれあいランドを会場に開催され、遠野市から出展した萩野礼子氏の作品が工芸部門で優秀賞を受賞しました。



萩野 礼子 氏

萩野氏はテッシュペーパーなど紙を使ったペーパーアートを独自に開発し、趣味として花や風景など、様々な作品を生み出しています。

今回は「北海道東北の縄文遺跡群」の一つである、一戸町の御所野遺跡を箱庭の様に凝縮した作品を出展し、審査では「ひとつひとつの建物、季節感あふれる植物の表現などが素晴らしい」と高く評価されました。

萩野さんは「根を詰めず作品作りを楽しみ、来年も出展したい」と抱負を語ってくれました。これから



も素敵な作品を楽しみにしています。受賞おめでとうございます！

在宅障がい者交流事業

参加者募集

「遠野ふるさと村で染め物体験」

～ 初めての方も、そうでない方も
楽しみながら交流しませんか？ ～

<開催予定>

日 時：令和5年2月11日（土）
午前10時30分～午前11時30分

場 所：ふるさと村

参加費：1,300円（染め物体験）

対象者：障がいをお持ちの方
家族、ボランティア 10名

申込み：1月27日（金）まで

※ 新型コロナウイルスの影響等により中止となる場合があります

【問い合わせ・申し込み先】

地域福祉課

☎62-8459/FAX62-9311

FAXでお申し込みの方は、住所・氏名・電話番号・FAX番号を明記の上、お申し込み下さい。

※10時に総合福祉センター集合または現地に10時20分集合のいずれかとなります。



新型コロナウイルス感染拡大が続き、バスハイクが中々できず、市内での交流となってしまいましたが、御参加申し込みお待ちしております！



～権利擁護コーナー～

～ 令和4年度市民セミナーを開催 ～

11月28日、遠野健康福祉の里研修ホールにて「令和4年度市民セミナー」を開催しました。このセミナーは、遠野市民や福祉関係者等を対象に、成年後見制度や遺言・相続等制度について理解を深めることを目的としております。今回は25名の方にご参加いただき、遠野ひまわり基金法律事務所、所長の相高宏太弁護士を講師にご講義いただきました。

参加いただいた皆様からは、「難しい法律用語を分かりやすく説明していただいてわかりやすかった」、「来年も実施してほしい」等お言葉をいただきました。

成年後見制度に関するご質問、相談がある方は、釜石・遠野地域成年後見センターまでご連絡ください。

【問い合わせ・受付】

釜石・遠野地域成年後見センター
遠野サテライト（遠野市社会福祉協議会内）
☎62-8459



相高 宏太 弁護士

■ ■ 心配ごと相談・無料弁護士相談 ～日程のご案内～ ■ ■

住民が抱える様々な相談に対し、解決へのアドバイスや専門機関及び関係機関への紹介を行っています。また、遠野ひまわり基金法律事務所の協力を得て、無料弁護士相談を実施しています。

一人で悩まずにお気軽にご相談ください。

心配ごと相談

◇遠野地区：遠野市総合福祉センター相談室

☎62-9260（開設時のみ）

日時：2月3日（金）、17日（金）

3月3日（金）、17日（金）

午前10時～午後4時

◇宮守地区：宮守総合支所相談室

☎67-2833

日時：2月15日（水）、3月15日（水）

午前10時～午後3時

無料弁護士相談【要予約】

※一人30分から1時間以内となります。

◇宮守総合支所相談室

2月15日（水）午前10時～午後5時

◇遠野市総合福祉センター相談室

3月17日（金）午前10時～午後5時

【予約・問い合わせ】遠野市社会福祉協議会

地域福祉課 ☎62-8459

宮守福祉センター ☎67-2833



フードバンクへの食糧寄付のお願い

～ 長期保存可能な食料品を随時募集しております ～



食料支援は、生活困難な方が次のステージに進むために大きな役割を果たします。

- 常温保存可能で賞味（消費）期限が3ヶ月以上の物
- 未開封で賞味期限の記載がある物
- ※ バラでも賞味期限の記載がある物は可
- ※ お米（精米、玄米ともに令和3年度米まで可）
- ※ 青果物、日用品、アルコール類はお受けできません

皆様からのご寄付は「NPO法人フードバンク岩手」まで届けられ、県内の生活にお困りの方への支援に使用されています。温かいご支援をよろしくお願い致します。

奥の細道

テーマ「百」

(順不同・敬称略)



百年を 生きたい申が 背をたたき
元氣でと 百という歳 数え見る
奥深く 百度の小道 余白で
楽しんで 並べた俳句 百枚に
社協だより 百号記念する 喜びを
祝百号 しあわせ願う 良きたより
百歳の 姿が嘆くは ウクライナ
百だより 自然を学ぶ 園児伸び
初春に 二人で二百才 言う孫よ
発つ君に 百歳分の「ありがとう」
目指すのは 健康維持して 百才を
百歳を 指折かぞえ 待ことに
百越えを 軽くは云えぬ 継ぐ重さ
百超えの 母に癒やされ 師走かな
百度の 句を詠む宵居は 冬ざれて
築百年 古民家飾る 雪化粧
やぶさめの 百発百中 大歓声
昔の子 百まで数え 入学す
時流る 未来百年 世に平和

(綾織町) 及川英子
(大工町) 太田清子
(小友町) 菊池昭夫
(上郷町) 菊池ミネ
(青笹町) 櫻井松美
(青笹町) 櫻井長子
(松崎町) 鈴木行雄
(土淵町) 立花ヤエ
(附馬牛町) 新田重助
(中央通り) 新田辰子
(中央通り) 新田マサ子
(宮守町) 平賀敬子
(附馬牛町) 藤田安子
(附馬牛町) 藤田京子
(鶯崎町) 松木忠
(大工町) 三浦芳昌
(大工町) 三浦幸枝
(小友町) 唯是榮子
(松崎町) 渡辺セツ子

◆「奥の細道」俳句・川柳募集

題材「ひなまつり」または「つながり」(自信作を一句)

二月十七日必着。葉書に左記の通り、明記の上、お送り下さい。

◆投句先

遠野市松崎町白岩字葉研淵一三

遠野市社会福祉協議会「奥の細道」係

※(裏面)俳句、住所・氏名・連絡先を記載お願いします。

※紙面の都合により応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

※無記名や題材が違うものは掲載できませんので、予めご了承下さい。

◆十二月までのご寄附を頂いた皆様

※遠野市共同募金委員会にご協力
頂いた皆様は次号でお知らせいた
します。

【寄付金】

遠野市地域婦人団体協議会
会長 海老糸子 様 十五万円
遠野市グラウンド・ゴルフ協会
会長 山崎龍男 様 三万円
遠野地区更生保護女性の会
会長 菊池悦子 様 二万円
秋野墓地公園管理会
会長 菊池英雄 様 一万円
菊池正一 様 一万円
宮守典子 様 一万円

【物品寄附】(順不同)
遠野市母子寡婦福祉協会
会長 海老 洋子 様
ウエス三千枚



遠野市母子寡婦福祉協会 様

青笹町地域婦人団体協議会
会長 菊池 英子 様
ウエス一千枚



青笹町地域婦人団体協議会 様



遠野地区更生保護女性の会 様



遠野市グラウンド・ゴルフ協会 様



遠野市地域婦人団体協議会 様

第一生命 様 食品
匿名 様 寝具類
菊池千蔵 様 (上郷町)
細川レイ子 様 (上郷町)
菊池テル 様 (上郷町)
佐藤マサミ 様 (上郷町)
菊池光子 様 (青笹町)
荻野イミ子 様 (上郷町)
金演剛三 様 (上郷町)
菊池タイ子 様 (上郷町)
安部勝代 様 (附馬牛町)
菊池清正 様 (附馬牛町)
本宿カヨ子 様 (附馬牛町)

高室ヨネ 様 (土淵町)
菊池光子 様 (青笹町)
浅倉サツ 様 (上郷町)
菊池タツミ 様 (下郷町)
菊池タツミ 様 (下郷町)
菊池タツミ 様 (下郷町)
平賀敬子 様 (下郷町)
及川タヨ 様 (小友町)
小原恵美子 様 (小友町)
奥友タマ 様 (小友町)
菊池精四 様 (小友町)
菊池セツ子 様 (小友町)
小松アキ 様 (小友町)
昆野八百子 様 (小友町)
仙内章 様 (小友町)
西澤省吉 様 (松崎町)
紺野裕一 様 (綾織町)
且井フク 様 (早瀬町)
宇田秀夫 様 (土淵町)
小野恵一 様 (遠野町)
多田ユイ子 様 (綾織町)
萩野礼子 様 (早瀬町)
阿部實 様 (土淵町)

◆十二月までのご協力を頂いた ボランティアの皆様

【ふれあいホーム小友】
岩滝保育園 様
【ふれあいホーム上郷】
上郷駐在所長 森若 晴雄 様
【ふれあいホーム附馬牛】
新田浩美 様 (附馬牛町)
米 会 様 (附馬牛町)

―「ご厚意ありがとう」―

